

平成 29 年度宮城県支部総会開催報告

平成 29 年度の宮城県支部総会並びに技術研修会を 11 月 11 日に来賓として本学生理学第一研究室の松井久実先生をお招きし仙台市の「ホテル JAL シティ仙台」において開催しました。

当支部の歴史は古く、手元にある支部活動年表によれば、昭和 28 年 3 月 22 日に支部の設立総会が開催されたという記録があります。爾来幾星霜、多くの先輩のご苦勞と努力により、毎年開催されています。昭和 28 年と言えば、事務局が生まれた歳にあたります。気の遠くなるような時間ですが、この間に 2 度の麻布獣医学会の学外開催に寄与しています。その歴史と伝統のある当支部ですが、年々総会出席者の固定化と高齢化が顕著になりつつあることは、憂慮すべき事象です。しかしながら、当支部の士気は高く、毎年欠かさずいずれかの分野における「技術研修会」を開催しています。

今回は、本学卒業後、さらなる研鑽を目指し北海道大学大学院にてインフルエンザの研究に精進した後、この 4 月に本県に採用された新進気鋭の江口 直君に「最新のインフルエンザ情報」という演題で口演いただきました。来賓としてお招きした松井先生は、両生類の研究第一人者の一人として活躍中です。両生類から見た獣医学の現状をご説明いただきました。

またその後の懇親会においても並み居るおじさんたちをにもかかわらず、さわやかなお人柄で参加者とも腹藏なく歓談いただきました。今後とも、支部活動を活発にすべく様々なプランを画策しながら母校の発展と会員相互の親睦を柱にがんばっていく所存です。

(文責 事務局 佐藤俊郎 昭和 51 年卒)

